

稲門フィラテリー

2025年3月1日発行

第94号

<http://post-stamp.org/wasephila.html>



第25回総会開催

去る2024年10月20日、稲門祭に合わせて稲門フィラテリーの第25回総会が開催された。会場は、昨年同様、正門そばの3号館606号室。会場には15名の会員が集まった。

12時に池澤会長の挨拶に始まり、2024年度の活動報告と2025年度の活動計画、会計報告、会計監査報告のあと、幹事改選についての報告があった。

今回の幹事改選にあたっては総務幹事を廃止し、総務関連業務は、会長、会計、編集各業務の中に包含することとした。

記念講演は、井上武志会員の「子供切手教室、3年間を振り返って」。3年前に子供切手教室を始めたきっかけ、この3年間取り組んできた活動の内容、最近の子供たちがどのような活動に興味を示すのかといった、大人の郵趣家とは異なる視点での切手教室が語られた。この切手教室は日本郵趣協会の関東地方本部理事でもある森本ゆかりさんにも支援いただいているが、井上会員の講演の中で森本さんにもスピーチいただいた。森本さんからは切手を通して親子のコミュニケー



ションが活発になっていること、子どもセンターの職員の方が子供たちに興味を持ってもらうためにどのような工夫をしているかなど、現場からの視点による興味深い話が語られた。

総会のあとは高田馬場駅前にある個室居酒屋「厨」に場所を移し懇親会の宴となった。こうして顔を合わせてお互いの無事と健康を確かめあう機会は大にしたい。来年も早稲田でお会いしましょう。



アルバム稲門祭 2024

稲門祭当日のキャンパスおよび稲門フィラテリー懇親会の写真をごらんください。当日は天候にも恵まれ、全国各地の稲門会の屋台が並んだキャンパスには大勢のOB、OGや学生が集まり、大いに賑わいました（撮影はいずれも2024年10月20日）。



懇親会（2024年10月20日 高田馬場 個室居酒屋「厨」にて）



池澤会員デザインの新風景印使用開始

台東谷中郵便局にて、2025年3月24日より池澤会員がデザインした風景印が使用開始となります。

犬張り子と谷中銀座の看板、大名時計をデザインしたものです。お近くにお立ち寄りの際はぜひ記念に押印ください。

風景印
台東谷中郵便局

東京支社 2025-03-24
東京都

この風景印は2025年3月24日から使用開始です

使用開始日	2025年3月24日
意匠図案説明	「江戸犬張り子」、「谷中銀座商店街入り口の看板」及び「大名時計」を描く
図案作成者名	公益財団法人日本郵便協会 池澤 克就

第 25 回総会 記念講演

「切手教室，3 年間を振り返って」

井上武志

町田市内にある子供とその保護者を対象とした施設「子どもセンター」で切手教室を始めてから三年が経過した。当初は一か所（ばあん）で始めた教室はその後別の子どもセンター（ばお）でも開催されるようになり、切手教室のにぎやかな様子は「郵趣」誌にも記事として2度掲載されている。全国的にも有名になった切手教室は、各地に普及し始めているようだ。

講師として切手教室の指導員をしている池澤会長と日本郵趣協会関東地方本部理事の森本さんからスピーチをいただいた。特筆する点は、家庭内で、切手を通して親子のコミュニケーションが活発になっている、とのうれしい報告である。



子どもセンター「ばお」の切手教室の様



森本ゆかりさんのスピーチ

教室に参加した小学生は既に 1000 人以上になり、益々の盛況。当初の想定外で、大人中心の郵趣会と違って、エンドレスで続きそうな勢いである。

稲フィラの会員には、引き続き紙付き使用済み切手と中古ストックブックの寄付をお願いして、講演を終了した。



丸いポストのまち こだいら

磯野昭彦

私の住む小平市で市を挙げて一生懸命になっているもののひとつに“丸いポストのまち こだいら”があります。その一番の理由は赤い丸ポストが街中に多く点在するからです。

丸ポストの正式名称は「郵便差出箱 1号（丸型）」といいます。「小平市と丸ポスト」についての話を以下小平市広報誌、小平市ホームページ、市関連ホームページ、日本郵便ホームページ等の記事などから寄せ集めてみました。

小平市の丸ポストの状況

まずは小平市ホームページ「丸いポストのまち こだいら」に掲載された内容を紹介します。

- 小平市内には、昔懐かしい丸ポストがたくさんある。
- 都内の自治体の中で 1 位(37 本)の保有数。
- 都内 23 区内にはたったの 5 本だけ。あきる野市には 18 本。
- 青梅街道をはじめ、市内の各街道沿いに屋敷森に囲まれた農家や短冊型の畑が続いており、また商店も並んでいて、市条例でこれらを”景観を守る地区”に指定したため開発できず街道沿いのポストが残った。
- 37 本の丸ポストのうち、使用できるポストは 32 本。



図1 小平市ホームページ掲載の丸ポストイラスト

- 32 本の丸ポストのうち、日本郵便が所有する丸ポストは 30 本、私設丸ポストは 2 本。
- 37 本の丸ポストのうち、使用できない丸ポストは 5 本（市内小学校や市庁舎に設置されていて郵便局の取集がないとのこと）。
- 1949 年から火事に強い鉄製丸ポストに置き換えが始まった。
- 1970 年からは郵便差出箱 1 号（角型）が登場。
- 時代とともに丸ポストが減少する中、「かわいい」「ノスタルジック」「丸ポストを残してほしい」という声も数多く聞かれた。



図2 小平市立第六小校舎内設置の丸ポスト



図4 小平市役所庁舎樹林地設置の丸ポスト



図3 小平市立第七小校庭設置の丸ポスト

小平地域宣伝隊コダレンジャー

平成24年5月小平市に3つの小平の観光資源をモチーフにしたヒーローキャラクターとして3隊員からなる地域宣伝隊コダレンジャーが登場した。地域宣伝隊は、丸ポストレッド、グリーンロードグリーン、ブルーベリーパープルから構成されている。

「丸ポストレッド」は、人と人とのふれあいを大切にする隊員。その顔をよく見ると、「〒」マークになっている。

郵便ポストの国内設置状況

日本郵便ホームページによると2023年3月現在の郵便ポスト設置本数は以下の通り。

- ・郵便ポスト設置本数 175,145本
- ・そのうち丸ポストは約4,300本
- ・小平市内設置丸ポストは37本

地域別でみると、ポストが減少傾向にある地域は北海道・東北・北陸・九州。反対に増加傾向にあるのが関東の都市部1都3県。市区町村人口密度分布別の設置本数において、人口密度とポスト本数は比例する傾向にある。



図5 ルネこだいら前の日本一の高さ2.8mの大きさの巨大丸ポスト



図6 巨大丸ポスト前に勢揃いした
コダレンジャー



図7 丸ポストレッドの顔に注目

美人はがき

丸いポストのある風景と題したポストカードフォトコンテストが2023年小平市で開催された。国内外に今も残る丸ポストと人々の暮らしや風景とのかかわりを視点に寄せられた作品から金賞に輝いた「雨宿り」と題する作品を紹介する。



金賞「雨宿り」(千葉県香取市) 撮影者:磯野宏樹さん

図8 美人はがき(雨宿り)

最古の現役丸ポスト(参考)

現役郵便ポストの日本最古は、豊川稲荷寺務所前(愛知県豊川市豊川町1)にある明治



45年(1912年)の郵便丸

図9 最古の丸ポスト

ポストである。担当局は豊川郵便局。戦前に使用されていた金属製の郵便ポストはほとんどが回収されてしまったが、豊川稲荷の場合は「私設ポスト」だったため例外的に今も継続使用されている。

(完)

2024 年日本切手発行状況

小川 義博

2024 年は表 1 のように郵便料金改定で普通切手 2 件 12 種の発行を含め 32 件、294 種が発行された。購入必要金額は 27328 円となり、件数、種類、必要金額ともに図 1 のように 2007 年の数値まで少なくなっており、今後も少なくなっていくか期待される。特殊切手の発行枚数は約 7 億枚。これで日本切手は 2816 件、12228 種になるか。

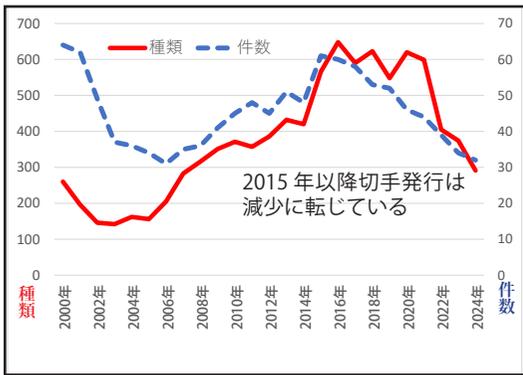


図 1 2000 年以降の切手発行件数、種類の推移

◎記念切手の減少

2023 年に 3 件と過去 2 番目に少ない発行になった記念切手、今年も 3 件と少なく、外交関係事項と国家的事項の記念でしか切手が発行されなくなってしまったのか。1990 年代の如く、各種国際会議、各種学会大会、スポーツ大会、社会インフラ関係事項等での発行は見られなくなった。ネット環境の拡大充実、各種メディアの発展等に加えて郵便利用の減少もあり、1900 年代までに記念切手に期待された役割は失われたのかとも考える。これは新聞、放送媒体に紹介されることも少なく、時にフレーム切手の方が話題になっていることから感じる。記念切手は外交儀礼、内政事項の確認の一方法とでも言えるものに変化しつつあるのではと考えることもなる。記念切手の存在が危ういのは 2024 年切手の件数だけでなく、種類、発行枚数割合の図 2 から明らかな、特に発行枚数はど

表 1 2024 年切手発行一覧

	発行目的	通称	切離	種類	発行数
1	グリーティング	G.切手「ミッフィー」	シール	10	3000
2	グリーティング	春の G.	シール	10	3900
3	グリーティング	G. (シンプル)	シール	3	6400
4	グリーティング	ハッピー G.	シール	15	5400
5	グリーティング	夏の G.	シール	10	4500
6	グリーティング	G.切手「ボスクマ」	シール	20	2600
7	グリーティング	秋の G.	シール	10	3100
8	グリーティング	冬の G.	シール	10	4000
9	グリーティング	秋の G. (ライフ・花)	シール	10	8200
10	グリーティング	G.切手「サンリオ」	シール	10	2500
11	シリーズ切手	自然の記録 S. 第 4 集	シール	10	2000
12	シリーズ切手	My 旅切手 S. 第 9 集	シール	20	2400
13	シリーズ切手	未来に残したい文化 S. 第 1 集	シール	10	2000
14	シリーズ切手	花の彩り S. 第 2 集	シール	10	4200
15	シリーズ切手	海のいきもの S. 第 8 集	シール	10	230
16	シリーズ切手	花の彩り S. 第 3 集	シール	10	2550
17	シリーズ切手	絵本の世界 S. 第 8 集	シール	10	2500
18	シリーズ切手	未来に残したい文化 S. 第 2 集	シール	10	2000
19	記念切手	銀行券 3 券種の刷新	シール	10	400
20	記念切手	トルコ外交関係樹立 100 年	シール	10	500
21	記念切手	UPU 創設 150 年	シール	6	500
22	年賀切手	年賀切手令和 6 年用	シール	2	10
23	年賀切手	年賀切手令和 6 年用	シール+目打	4	1590
24	普通切手	新料金対応	目打	9	
25	普通切手	慶弔用切手	目打	3	
26	毎年発行	切手趣味週間	目打	4	400
27	毎年発行	国土緑化	目打	10	400
28	毎年発行	ふみの日	シール	20	2500
29	毎年発行	国民スポーツ大会	シール	10	400
30	毎年発行	国際文通週間	目打	3	540
31	寄付金付	関西万博	シール	2	400
32	不明	切手趣味への招待	シール	3	7.5

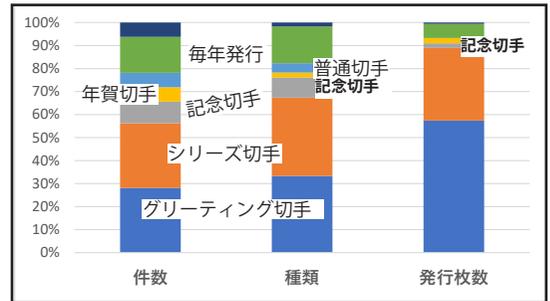


図 2 2024 年切手種類別発行割合

のように決められているか考えてしまう。

◎目打切手は絶滅危惧か？

これまで戦前の行幸行事に準じた扱いで目打ちで生きながらえていたと考えてきた国土緑化切手、国体切手のうち国体 (国民スポーツ大会) 切手がシール切手となってしまった。これで国土緑化切手がシール切手になる



初の国体(国民スポーツ大会)シール切手
且つ、初の変形切手

のは確実な感じである。残るは切手趣味関連の切手趣味週間、国際文通週間切手であるが、最後まで目打切手として残るのは皇室関連切手になるのではと考える。

昨年から年賀切手の一部がシール切手になったことから普通切手がシール切手になることを期待し、料金変更を機に一部でも利用者の便を考慮して発行されると考えたが発行されなかった。特殊切手のシール化を進めるより普通切手のシール化を図るべきであろう。

◎文通週間切手を外国郵便料金表に照らすと

2023年までの約80年間平均毎年3種類の切手を発行してきたが昨年1種だけの発行になり心配した国際文通週間切手が今年は3種類に戻って発行された。しかし、内容を見ると理解できない点がある。今回の3種では基本的な書状に使用できない地域がある。第3, 4地帯のアメリカ、ヨーロッパ等の利用される量の最も多いと考える地帯に使用できる140円切手が発行されてないことである。普通切手140円を使用することを求めているならば片手落ちではないか。国際



2024年国際文通週間切手3種



書状定型 25 g

地帯	第1地帯	第2地帯	第3地帯	第4地帯	第5地帯
地域	中国、韓国 台湾	アジア	ヨーロッパ、オセアニア 中近東、オーストラリア	アメリカ	中南米、アフリカ
料金	120円		140円		160円

はがき

世界各国あて 100円均一

船便 書状 25 g

全世界 120円



北アメリカ、ヨーロッパには普通切手の利用強いることになってしまっている。



上の形で利用されるニードがどれだけあるのか

文通週間の目的に反した発行であろう。

もう1点、昨年指摘したが官製はがき(年賀も含む)の海外発送のための不足額(100円-85円)の15円切手の発行の必要性である。上記右図のように15円切手を貼って使用する数より、絵葉書等の私製はがきに100円切手1枚を貼るニードの方が外国人観光客も含め高いと考えるが如何なものか。しかし、発行枚数が書状用切手の2.5倍の300万枚という数値をみると実情を知らない考えかと不安を感じるが・・・。

加えて、文通週間を離れ普段の外国郵便を考えた時、逆に1枚の切手を貼るだけで投函できるのは現在の郵便会社のHPの普通切手一覧では書状用の140円のみということになってしまっている。外国郵便を簡便に楽しく利用できる日本らしい切手の定期的発行を希望したい。

◎新記念切手で日本切手の質の低下を痛感

新日本銀行券発行いう初めての記念切手が10種発行された。その中に3種の人物切手がある。この切手を見て日本切手に不安を感じざるを得ない。人物切手は300種程度発行されているが、特定個人の顔をおきく切手にしているの少なく文化人切手を中心に約60種程度か。さらに銀行券と切手の双方

2024年改訂された海外郵便料金表一部



日本銀行券刷新記念人物切手3種と
銀行券の顔部分をのせた切手もどき
銀行券から顔部分を取り出すことは制度上不可
可能。解像度低い画像から切り取り利用したがそれ
でも深みのある切手になっている。



になっているのは戦前も含めて12名が凹版
で銀行券に、凹版+グラビア等で切手になっ
ており多くが芸術品と言いたくなる切手で
ある。それが今回の3種の切手はオフセッ
トとはいえガツカリするものである。上に3
種の人物切手に解像度は低いが銀行券の顔部
分をのせた切手もどきを作成した。

過去の文化人切手の野口英世、夏目漱石切



1950年代文化人切手にその後の銀行券の人物を
のせてみた。

右切手人物像を左右逆転 2003年発行文化人切手
手にその後発券された銀行券の顔部分を貼り
付けて比較した。銀行券を印刷していた印刷
局の銀行券と遜色ない切手なのが明らかであ
る。今回の人物切手は toppan edge inc でオ
フセットで印刷されているが、気になるのが
2003年印刷局でグラビア+凹版で発行され
た文化人切手北里柴三郎切手ある。人物は凹
版で印刷され深みのある切手である。この人
物の左右を逆転して今回の切手にのせるとは
るかに良い切手になった。非常に高精度の印
刷物を記念して印刷物を作成するといところ
に無理があったと考えたい。今後の人物切
手、ぜひ文化人切手のレベルの切手であるこ
とを希望したい。

◎その他 印刷は海外で30%印刷され、多
くの実績ある Cartor 社が1件のみとなり
Toppanが全体の60%を占めていた。切手
の発行の70%が水曜日に集中している。

2024.11.6 投稿

墨東郵趣連合春のつどい

2025年5月3日(土)に下記の通り墨東郵趣連合春のつどいが開催されます。稲門フィラテリーとして参加ご希望の方は4月13日(日)までに池澤までご一報下さい。

各郵趣会会長様
各会員の皆様へ

令和7(2025)年3月5日
墨東郵趣連合 会長:檜垣廣政

令和7(2025)年「墨東郵趣連合春の集い」ご案内

恒例の「令和7年墨東郵趣連合春の集い」を開催します。

皆様方にはお変わりなくお過ごしのことと推察致します。各郵趣会の皆様方にはお誘い合わせの上、多数ご出席賜りますようお願いのご案内を申し上げます。

記

日時 5月3日(祝・土)9:20~17:00(墨東会員は会場設営準備のため9:00集合)
場所 台東区民会館 8階第3・4会議室
会費 お1人 500円(弁当・お茶は出しません)
出店料 ブース1卓 1,000円(墨東会員は無料)
受付 9:20 受付開始

*お願い

1. 友好団体各会代表者は出席者を纏めて同封のはがきに出席者名・住所・〒番号・電話番号を記入して4月15日(当日消印有効)までに返信をお願いします。ブース出店申込みは、同はがき下段欄外に氏名を記入してください。(このはがきは、欠席の場合も返信してください)
2. 4リーフ展に出品をお願いします。当日会場で出品者による作品解説(1人3分以内)、終了後人気投票(1人2点記入)実施。上位3点に賞品授与します。
3. チャリティオークションにご協力(重品等のご寄贈品)を宜しくお願いします。郵趣品以外の品物でも結構です。
4. フロアオークション実施。出品希望の方は3月25日(火)迄にリスト作成し、担当:新井富士雄(114-0013 北区東田端 1-10-12 または FAX03-3893-8653)宛提出すること。現品は1ロット毎にリーフ・適宜台紙等に貼付整理し、下見に耐える状態にして当日10時迄に会場持込み(最低価格300円以上、1人20ロット以内、総数が多い場合には調整します)。落札価格の10%を手数料として会へ寄付。

*進行予定

9:30 ①受付開始、②チャリティオークション寄贈品受付、③4リーフ展出品受付
9:40 ④直売ブース開店、⑤各オークション下見、
11:20 ⑥4リーフ展出品者3分間解説 12:00 ⑦昼食休憩
12:30 ⑧開会挨拶 12:40 ⑨人気投票締切り、
13:00 ⑩チャリティオークション 13:30 ⑪4リーフ展投票結果発表・賞品授与
14:00 ⑫フロアオークション
15:00 ⑬盆回し交換会(即売のみ、入札はありません)
16:00 ⑭春の集い閉会、⑮墨東郵趣連合役員会

*次回開催案内 「2025(令和7)年墨東郵趣連合秋の集い」

月 日()10:00~17:00 荒川区生涯学習センター

*連絡先 墨東郵趣連合事務局 宮鍋益治 ☎&FAX 03-3658-9165

■幹事改選

2024年10月の総会で承認された新しい幹事は以下の通りです。

会長 池澤 克就

顧問 花本 金吾

アドバイザー 小西 邦彦 磯野 昭彦

会計 木元 淳一郎

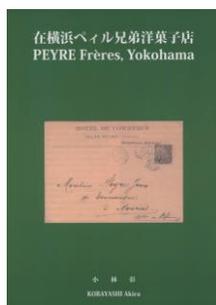
編集 池澤 克就 木元 淳一郎

会計監査 井上 武志

総務幹事は廃止し、総務関連業務は会長、会計、編集各業務の中に包含します。

■新刊紹介

小林彰「在横浜ペイル兄弟洋菓子店」(スタンペディア,2025年)



■お詫びと訂正

第93号巻頭記事「早稲田大学創立80周年記念シール」について、本文中で渡辺三郎氏がデザインと記載しましたが、2種のうちの1種(校旗)のシールについては久野実氏がデザインしたものです。校旗シールの耳紙には「デザイン 渡辺三郎」と印刷されておりますがこれは間違いで、久野実と記載した修正シールを貼って訂正したシートが残されています。お詫びしてここに訂正いたします。



修正シールが貼られたシート(部分)

■白狐のポスト

先日、学会発表で山口に行ってきました。湯田温泉駅に立ち寄ったところ、駅前に立つポストが白い狐をかたどったデザインで目を引きました。湯田温泉には白い狐が池の水に足を浸し怪我を直したという白狐伝説が伝えられており、狐が見つけた温泉ということで街中は白狐のデザインであふれています。(池澤)



◇編集後記◇

12月刊行予定だった会報の発行が遅れお詫びいたします。編集担当の介護問題が現実のものとなりなかなか趣味の時間がとれない状況となってしまいました。原稿確保には相変わらず苦心中。皆様からの話題提供をよろしくお願いたします。いよいよ春。時には晴れやかな気分で花見を楽しみたいものです。

発行日：2025年3月1日

発行・著作：稲門フィラテリー

発行人：池澤克就

〒150-0002

渋谷区渋谷1-11-3 正栄ビル4階

(株)英国海外郵趣代理部内

稲門フィラテリー事務局

編集担当：池澤克就 木元淳一郎

本会報からの無断掲載・複製は、メディアを問わず禁止します。